

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	評価基準(視点)
4月	どうとくのがくしゅうが はじまるよ どうとくでは こんな がくしゅうを するよ	適時	*友達との対話をとおして、自分自身を見つめ、自分の考えを意欲的に伝え合うことができるか。 *友達の発言を受容的に聞き、自分の考えとは違う意見を大切にしようとする態度で学習できているか。
4月	1 がっこうだいすき 「学校は楽しいね」 【C よりよい学校生活、集団生活の充実】	1	*友達の考え方にふれながら、自分の生活経験をもとに、よりよい学校生活や集団生活を送っていくために必要なことについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *よりよい学校生活や集団生活を送るために必要なことについて、自分との関わりで考えることができるか。
	2 たのしいことがいっぱい 「にこにこ顔で」 【C よりよい学校生活、集団生活の充実】	1	*友達の考えにふれ、よりよい学校生活や集団生活について、多面的・多角的に考えることができるか。 *よりよい学校生活や集団生活を送っていくために必要なことについて、自分との関わりで考えることができるか。
5月	3 あいさつのことば 「いろいろな挨拶」 【B 礼儀】	1	*挨拶をすることの大切さに気づき、気持ちのよい挨拶をするためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *挨拶をする時に大切なことに気づき、それぞれの場面でのふるまい方について、自分との関わりで考えることができるか。
	4 きもちのよいせいかつ 「私の一日」 【A 節度、節制】	1	*時間を守ることや、身のまわりを整理・整頓することの大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *基本的な生活習慣を身につけることで、快適な毎日が過ごせることに気づき、これからの生活について、自分との関わりで考えることができるか。
6月	5 ものやおかねをたいせつに 「大切に使う」 【A 節度、節制】	1	*物やお金を大切に扱うことや、身のまわりを整理・整頓することの大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *物やお金を大切にすることで、快適な毎日が過ごせることに気づき、これからの生活について、自分との関わりで考えることができるか。
	6 かぼちゃのつる 「わがままをしないで」 【A 節度、節制】	1	*わがままや自分勝手な行動が及ぼす影響や、どうすれば思慮深く、節度をもって行動できるかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *自分も周囲の人も快適な気持ちにするための行動や考えについて、自分との関わりで考えることができるか。
	7 くまさんのおちゃかい 「いつも素直に」 【A 正直、誠実】	1	*友達の考えにふれ、うそやごまかし、いけないことをしたときにどうすればよいかについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *うそやごまかしをせず、素直に謝ることの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。
7月	[拡大導入] ●いまがんばっていることはなんだろう	適時	
	8 おふるぼそうじ 「自分の仕事」 【A 希望と勇気、努力と強い意志】	1	*友達の考えにふれ、自分のやるべき仕事や勉強が続けられる理由について、多面的・多角的に考えることができるか。 *やるべき仕事や勉強の大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。

	<p>9 おじいちゃん だいすき</p> <p>「家族のために」</p> <p>【C 家族愛, 家庭生活の充実】</p>	1	<p>*主人公に自分を投影する中で、家族とのつながりや家族のよさについて、多面的・多角的に考えることができるか。</p> <p>*家族の大切さを実感し、家族のためにできることについて、自分との関わりで考えることができるか。</p>
9月	<p>10 いっしょに かえろう</p> <p>「友達と仲よく」</p> <p>【B 友情, 信頼】</p>	1	<p>*友達と仲よくすることに対するさまざまな考えにふれ、友達を助けたり、友達から助けられたりした時の心地よさについて、多面的・多角的に考えているか。</p> <p>*登場人物をおして、友達と仲よくすることに対する考えを深め、友達の大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。</p>
	<p>11 なかなおり</p> <p>「素直な気持ちで」</p> <p>【B 友情, 信頼】</p>	1	<p>*素直に謝ったり、友達と仲よくしたりすることの大切さについて理解を深め、多面的・多角的に考えながら、役割演技を行うことができるか。</p> <p>*登場人物をおして、相手の立場や状況を踏まえて素直に謝ったり、友達と仲よくしたりすることの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。</p>
	<p>12 ハムスターの 赤ちゃん</p> <p>「生命がもつ力」</p> <p>【D 生命の尊さ】</p>	1	<p>*生命がもつたくましさやすばらしさに気づき、どのようにすることが生命を大切にすることなのかについて、多面的・多角的に考えることができるか。</p> <p>*どんな小さな生き物でも、生きる力が備わっていることに気づき、生命を大切にすることについて、自分との関わりで考えることができるか。</p>
10月	<p>13 いのちのはじまり</p> <p>「命のつながり」</p> <p>【D 生命の尊さ】</p>	1	<p>*体験活動や話し合い活動などをおして、おへその役割から生命のつながりについて、多面的・多角的に考えることができるか。</p> <p>*「生命は受け継がれている」ことへの気づきをもとに、生命の大切さやすばらしさについて、自分との関わりで考えることができるか。</p>
	<p>14 生きているじぶん</p> <p>「生きているあかし」</p> <p>【D 生命の尊さ】</p>	1	<p>*体験活動と話し合い活動をおして、生命の尊さについて、多面的・多角的に考えることができるか。</p> <p>*心臓の鼓動や体温などを「生きているあかし」として実感することで、生命の大切さやすばらしさについて、自分との関わりで考えることができるか。</p>
	<p>15 たのしかった ハイキング</p> <p>「自然の中で」</p> <p>【D 自然愛護】</p>	1	<p>*自分の経験を振り返りながら、友達の考えにふれ、自然のもつ不思議さや生命力などについて、多面的・多角的に考えることができるか。</p> <p>*自然とともに生きていることに気づき、自然に親しむことについて、自分との関わりで考えることができるか。</p>
11月	<p>【拡大導入】</p> <p>●学校にあるきまりについて かんがえよう</p>	適時	—
	<p>16 きいろい ベンチ</p> <p>「きまりを守って」</p> <p>【C 規則の尊重】</p>	1	<p>*友達の考えにふれ、登場人物の問題点から、みんなが使う物を大切にすることについて、多面的・多角的に考えることができるか。</p> <p>*約束やきまりを守って、みんなが使う物を大切にすることについて、自分との関わりで考えることができるか。</p>
	<p>17 ダメ!</p> <p>「勇気を出して」</p> <p>【A 善悪の判断, 自律, 自由と責任】</p>	1	<p>*友達の考えにふれ、勇気をもって正しいと思う行動をすることについて、多面的・多角的に考えることができるか。</p> <p>*どんな状況でも正しいと思う行動をすんで行うことの大切さや難しさについて、自分との関わりで考えることができるか。</p>
	<p>18 なんていったら よいかな</p> <p>「よいと思うことをすんで」</p> <p>【A 善悪の判断, 自律, 自由と責任】</p>	1	<p>*さまざまな場面にふさわしい言動をとることについて理解を深め、多面的・多角的に考えながら、役割演技を行うことができるか。</p> <p>*モラル場面において、よいことと悪いことの区別をし、状況に合わせた行動をしようとするについて、自分との関わりで考えることができるか。</p>

12月	19 くりのみ 「相手を思いやって」 【B 親切, 思いやり】	1	*友達の考えにふれ、思いやりのある行動について、多面的・多角的に考えることができるか。 *相手のことを考えて、思いやりの心をもって行動することの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。
	20 はしの 上のおおかみ 「温かい心で親切に」 【B 親切, 思いやり】	1	*役割演技をつづけて、友達の考え方にふれながら、思いやりの心を持ち、親切に行動することの大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *自分の生活経験をもとに、思いやりの心を持ち、親切に行動することの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。
	21 ねずみくんの きもち 「相手のことを思っ」 【B 親切, 思いやり】	1	*話し合いをつづけて、友達の考え方にふれながら、思いやりの心をもって行動することについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *自分の生活経験をもとに、相手を思いやることの大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。
1月	22 おとうさん ありがとう 「ありがとうの気持ち」 【B 感謝】	1	*友達の考えにふれ、日頃お世話になっている人々に対して尊敬と感謝する心をもつこと大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *日頃お世話になっている人々に対して、尊敬し、感謝する気持ちをもつことについて、自分との関わりで考えることができるか。
	23 わたしの よいところ 「よいところ見つけ」 【A 個性の伸長】	1	*友達との関わりをとおして、自分が好きなことや得意なことから、自分の特徴について、多面的・多角的に考えることができるか。 *友達との関わりの中で、自分の特徴やよさを確かめ、それらを伸ばそうとすることについて、自分との関わりで考えることができるか。
	24 すきなものを見つけよう —— 澤 穂希 —— 「夢に向かって」 【A 個性の伸長】	1	*澤選手のメッセージや友達の考えにふれ、自分の好きなことや得意なことを続けていくために必要なことについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *自分の好きなことや得意なことを続けていくことの大切さを理解し、将来の夢や長所を伸ばすことについて、自分との関わりで考えることができるか。
2月	25 森の ゆうびんやさん 「働く喜び」 【C 勤労, 公共の精神】	1	*友達の考えにふれ、働くことのよさについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *登場人物の気持ちをつづけて、働くことのよさを理解し、みんなのためにできることについて、自分との関わりで考えることができるか。
	26 こくぼんとうぼん 「みんなの役に立ちたい」 【C 勤労, 公共の精神】	1	*最後まで責任をもって働くことが、相手と一緒に働く仲間にどのような影響を与えるかということについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *働くことのよさを理解し、みんなのためにすすんで働くことについて、自分との関わりで考えることができるか。
	27 みんなが えがおに 「うれしくなる言葉」 【C 公正, 公平, 社会正義】	1	*日常生活を振り返りながら、相手に言われてうれしい言葉のよさについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *相手に言われてうれしい言葉のよさに気づき、言葉の大切さについて、自分との関わりで考えることができるか。
	28 七つの ほし 「美しい心」 【D 感動, 畏敬の念】	1	*美しいものや清らかなものについての友達の考えにふれ、心の美しさについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *美しいものや清らかなものよさに気づき、心の美しさについて、自分との関わりで考えることができるか。

3 月	29 日本のぎょうじ 「楽しい行事」 【C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度】	1	*友達の考えにふれ、日本や地域の伝統的な行事のよさや大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *季節ごとのさまざまな行事を守り、親しみをもって生活することについて、自分との関わりで考えることができるか。		
	30 せかいのあいさつ 「世界の言葉で」 【C 国際理解, 国際親善】	1	*いろいろな国の言葉で挨拶する活動をつうじて、世界の挨拶や文化について、多面的・多角的に考えることができるか。 *世界にはいろいろな挨拶の言葉があることを知り、他国の人々と交流することについて、自分との関わりで考えることができるか。		
適時	31 光和小のさくらの木 「楽しい学校」 【C よりよい学校生活, 集団生活の充実】	1	*学校の人々に親しんで、学級や学校の生活を楽しくすることの大切さについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *学校生活が多くの人に支えられていることを理解し、よりよい学校生活について、自分との関わりで考えることができるか。		
適時	32 赤とんぼ 「自然とふれ合う」 【D 自然愛護】	1	*友達の考えにふれ、自然の中でみられるさまざまな美しさについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *身近な自然に親しみ、自然や生き物を大切にしようすることについて、自分との関わりで考えることができるか。		
適時	33 見上げてみようよの空 「すがすがしい心」 【D 感動, 畏敬の念】	1	*友達の考えにふれ、自然の中で見られる美しさについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *さまざまな美を感じる心に気づき、美しいものに感動することについて、自分との関わりで考えることができるか。		
適時	34 がんばれまごべえ 「ふるさとを大切に」 【C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度】	1	*友達の考えにふれ、地域の行事に親しむよさや楽しさについて、多面的・多角的に考えることができるか。 *主人公の立場に共感しながら、地域の行事のよさや楽しさについて、自分との関わりで考えることができるか。		
適時	学びのきろく	適時	*友達の考えを聞いたり、自分にあてはまると思ったりしたことなどから心に残った話を選び、道徳の学習を振り返りながら、選んだ理由を考えることができるか。		
適時	一年かんの どうとくの 学しゅうを ふりかえろう	適時	*いちばん大切だと思った話と選んだ理由、一年間の道徳の学習でがんばれたこと、2年生の道徳の学習でがんばったことについて、一年間の道徳の学習を振り返りながら、自分の考えをまとめることができるか。		
適時	【しりょう】 みに つけよう れいぎ・マナー	適時	礼儀正しいお辞儀の仕方やよい姿勢、学校や家でのマナーなどを知るとともに、なぜ礼儀正しくすることやマナーを守ることが大切なのかについて考えることをとおして、日常生活のさまざまな場面で礼儀正しくふるまおうとしたり、マナーをすすんで守ったりしようとする実践意欲と態度を育てる。		